

# 令和6年度 学校評価 自己評価書

学校 北海道雨竜高等養護学校

## 1 本年度の重点目標

- 1 「分かる」「できる」授業づくり
- 2 「考え」「判断し」「伝える」力の育成
- 3 自分や相手を思いやる心の涵養

## 2 本年度の経営の重点

- 1 情報共有と連携の強化(報告・相談・確認)
- 2 同僚性と協働性に基づく業務推進
- 3 教育(生活)環境と危機管理体制の整備

## 3 自己評価結果

自己評価の達成状況や取組の適切さについては、職員評価と保護者アンケート関連項目を併せるとともに、自由記述の内容も加えて評価する。

A(達成) B(おおむね達成) C(やや不十分) D(不十分)

| 分野・領域    | 評価項目                                                  | 達成状況 | 取組の適切さ | 検討事項・改善の方策                                                                                                                         | 各アンケート関連項目 |
|----------|-------------------------------------------------------|------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 学校経営     | 管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、学校経営を行っているか。                      | B    | B      | 各学年・学科・分掌で連携を取り、組織的に進めています。様々な業務をお互い声を掛け合いながら、協力して進めていくことが重要であり、その意識を一層高めるように推進していきます。                                             | 教1         |
| 教育課程     | 本校の教育課程は、生徒の特性や地域の実態ならびに学科の特色等を考慮して編成し、適切に実施されていますか。  | B    | B      | 将来に向けて生徒それぞれにどのような力が必要なのかを個別の教育支援計画や個別の指導計画に基づいて検討し、各授業での生徒の目標設定や評価に努めるとともに、生徒が自分で「考え」、「判断し」、「行動する」力を育成するために「分かる授業」「できる授業」を進めています。 | 教2、保1      |
|          | 地域資源を活用し、地域と連携した教育活動を行っていますか。                         | B    | B      | さらに身に付けた力を学年を追って系統立てた学習内容で計画し、積み上げていけるように努めています。                                                                                   | 教3、保2      |
| 個別の計画等   | 個別の指導計画・教育支援計画に基づき、具体的な目標の設定と評価を行っていますか。              | B    | B      | 引き続き地域の実態や学科の特色を生かした教育を進めるとともに、生徒の実態を捉え適宜、教育課程の見直し・編成をしていきます。                                                                      | 教4、保3      |
| 学習指導     | 生徒一人一人に対し、「分かる」「できる」授業を通して、「考え」「判断し」「伝える」力の育成に努めているか。 | A    | A      |                                                                                                                                    | 教5、保4      |
| 進路指導     | 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質や能力の育成を行っているか。                    | A    | A      | 引き続き担任をはじめ学年で進路担当と連携し、情報を共有した上で、生徒の進路に向けての学習を進めていきます。                                                                              | 教6<br>保5、6 |
| 生徒指導     | 生徒理解に努め、教職員と生徒との信頼関係を築き、学舎連携のもと指導に取り組むことに努めているか。      | B    | B      | 生徒同士のかかわりについてお互いに深めていく取組を行ってきましたが、有効的であったため、引き続き進めていきます。                                                                           | 教7、保7      |
|          | いじめの実態把握と早期発見・報告に努めるとともに、組織的な対応・課題解決を行っているか。          | A    | A      | また、トラブルが発生した時の原因と今後どのようにしていくかが重要であるため、事後指導を引き続き丁寧に進めていきます。                                                                         | 教8、保8      |
|          | 生徒一人一人の人格と個性を尊重し、思いやりのある豊かな人間性を育む教育活動を推進しているか。        | A    | A      | いじめへの対応については、いじめの概念を広くとらえ把握するとともに組織的に対応し、事実確認や説明、事後指導を適切に進めるよう、引き続き取り組みを進めます。                                                      | 教9、保9      |
| 寄宿舎指導    | 生徒の自立的に活動する力の向上や余暇の充実を図る指導や支援を行っているか。                 | B    | A      | 仮装大会や花火大会等、生徒が楽しめる行事を工夫し、余暇活動の充実を図ってきました。                                                                                          | 教10<br>保10 |
| 安全・健康・指導 | 日常の健康観察や衛生管理、疾病予防、生徒の自己健康管理能力の向上のための指導を行っているか。        | A    | A      | 引き続き感染症対策や熱中症対策として指数を掲示するなど日常的な健康管理の取組を行っています。                                                                                     | 教11<br>保11 |
|          | 食に関する指導を通して生徒の健康管理や「食」の大切さについての理解啓発を行っているか。           | A    | A      | 給食を通した食育の取り組みは、新たに日頃お世話になっているお米農家の方に来校していただき、話を聞くなど工夫して取り組んでいます。引き続き生徒が理解につながりやすい取り組みを続けていきます。                                     | 教12<br>保12 |

|         |                                                                 |   |   |                                                                                                                        |               |
|---------|-----------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 危機管理    | 防災教育・訓練の実施と必要備品の整備を計画的に進めているか。                                  | A | A | 雨竜町から防災備品の貸与と講師の協力をいただき、一日防災学校(防災〇×クイズ、段ボールベッドの組み立て、避難訓練、食事訓練など)を行いました。災害に備えて実際に体験してみる活動は生徒たちにとって防災について考えるよい機会になっています。 | 教13<br>保13    |
| 情報提供    | 学校の経営方針や教育活動、寄宿舎の生活について、地域や保護者、関係機関等に対して適切に情報発信を行っているか。         | B | B | 学校HPで学校概要や教育課程、教育相談などのほか、雨高養ブログでは行事や食育について様々な取り組みを発信し、また新聞で学校の取り組みが複数回紹介されています。                                        | 教14<br>保14    |
| 保護者との連携 | 保護者と教職員が連携、協力して、充実したPTA活動や諸活動を行っているか。                           | B | B | PTA活動では施設職場見学を2回実施しました。教諭、寄宿舎指導員が保護者と一緒に見学し、将来の生活等についてお互いに深めることができました。次年度も保護者の意見を取り入れながら工夫して取り組んでいきます。                 | 教15<br>保15、16 |
| 服務規律    | 教職員は生徒の人権を尊重し、教育公務員としてふさわしい服装や身だしなみ、節度ある行動や態度・言葉遣いで教育活動を行っているか。 | B | B | 引き続き教育公務員としてふさわしい服装や身だしなみ、行動や態度に努めています。                                                                                | 教16<br>保17    |
| センター的機能 | 教育相談、小・中・高への支援など、特別支援教育のセンター的な機能の発揮に努めているか。                     | A | A | パートナーティーチャー事業等他校の支援や教育相談を通して、センター的機能の発揮に努めています。                                                                        | 教17           |
| 組織運営    | 働き方改革に向け、諸法規への対応や時間外勤務縮減を意識した職務の効率化に取り組んでいるか。                   | B | B | 教職員が日々の生活の質や教職人生を豊かにし、生徒への効果的な教育活動を行うために、業務の見直し、精選に努めます。                                                               | 教18           |
|         | 教職員一人一人は、互いの信頼と協力の基、同僚性と協働性に基づいて業務を行っているか。                      | B | B | 同僚性・共働性について引き続きそれぞれコミュニケーションを取りながら、助け合いながら業務を進めています。                                                                   | 教19           |
| 研修      | 校内外の研修を積極的に活用し、授業改善に生かしているか。                                    | B | B | 北海道教職員研修計画に基づいて教職員一人一人が資質能力の向上に向け、自ら課題をもち主体的に研修に取り組むよう努めています。                                                          | 教20           |

#### 4 自己評価における特記事項

○教職員評価及び保護者のアンケートで同内容の項目をまとめ、それぞれの結果を基に分析し、改善の方策を検討しました。